



平成24年度

木津川市予算のあらまし



も く じ

はじめに	1
平成24年度 木津川市予算一覧	2
一般会計歳入予算の内訳は	3
一般会計歳出予算の内訳は	4
グラフでみる一般会計歳入予算の推移	5
グラフでみる一般会計歳出予算の推移	6
平成24年度の主な事業	7
都市計画税に関する事業	13
市民ひとりあたりの予算額	14

はじめに

市の予算とは

地方公共団体の事務・事業は、計画的に行われる必要があります。そしてそれは、収入の範囲内で行われるべきものです。そのため、事務・事業を執行する上では、一定の計画をつくり、それにしたがって実施する必要があります。

そこで、地方自治法では、地方公共団体の事務・事業の執行計画、その執行に要する経費の財源調達計画、経費の支出計画の3つが一体となった計画、すなわち『予算』を作成し、これにしたがって事務・事業の執行及びこれに伴う経費の支出を行うべきものとしています。同法では、毎年4月1日から翌年3月31日までを1会計年度とし、この1年間における一切の収入と支出を予算にあげなければならないものとしています。

このように『予算』とは、事務・事業の執行計画を歳入・歳出という形で数量化してとりまとめた、地方公共団体の1年間の設計書というべきものです。

どうやって決まるのか

市役所の各部署では、翌年度に行う事務・事業の内容について検討し、それに伴う1年間の収入額と支出額案を出します。その案をもとに、市長は施政方針によって、限られた財源の中で行うべき事務・事業についての予算案を作成し、市議会へ提案します。市議会は、提案された予算案について、さまざまな議論を重ねながら審議します。そして議会での決定を経て最終的に予算が決まります。

また、1年間のうちには、予算案作成時の計画と状況が変わることがあります。そのときには、補正予算を作って当初の計画変更を行います。もちろん、補正予算も議会での決定を経て決まります。

一般会計と特別会計

一般会計は、市の仕事の中でも基本的な経費（例えば福祉や教育、道路、公園などの整備、管理などに必要なお金）についての会計（財布）であり、市財政運営の基本となるものです。

特別会計は、特定の事業を行う場合に、特定の歳入が確保され、一般会計と区別する必要があるとき（区別した方が効率的な予算管理ができるなど）に、法律や条例に基づいて設けられます。

国民健康保険特別会計

自営業の方や退職者などの医療費を給付する会計です。国民健康保険税が主な収入です。

後期高齢者医療特別会計

老人保健制度にかわり平成20年4月から始まった医療制度によるもので、75歳（一定の障害のある方は65歳）以上の高齢者の医療費を給付する会計です。保険料が主な収入です。

介護保険特別会計

要介護（要支援）認定を受けた方の、介護給付費などを給付する会計です。介護保険料が主な収入です。

公共下水道事業特別会計

水質保全・住環境の改善を図るため、下水道事業（汚水処理・施設整備）を行う会計です。下水道使用料が主な収入です。

財産区特別会計

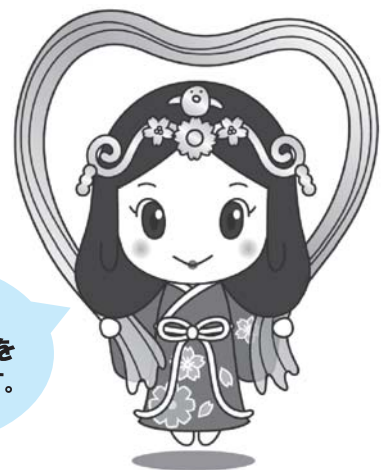
市町村の一部で財産を有し又は公の施設を設けているものを財産区といいます。財産区それぞれの財産収入が主な収入です。

水道事業会計

飲用に適する水を供給する事業に関する会計です。地方公営企業法が適用される給水人口が5千人を超えるものをいいます。料金収入が主な収入です。

簡易水道事業特別会計

水道事業のうち、給水人口が5千人以下のものを簡易水道といいます。



木津川市の
予算や事業を
ご紹介します。

木津川市マスコットキャラクター
いづみ姫

平成24年度 木津川市予算一覧

(単位：万円、%)

会 計 別		平成24年度 予算額	平成23年度 予算額	比 較	
				増 減 額	増 減 率
一 般 会 計		2,685,400	2,370,000	315,400	13.3
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	635,490	616,730	18,760	3.0
	後期高齢者医療特別会計	59,075	53,216	5,859	11.0
	介護保険特別会計	386,014	362,925	23,089	6.4
	公共下水道事業特別会計	281,336	230,734	50,602	21.9
	簡易水道事業特別会計	23,488	16,359	7,129	43.6
	旧北村旧兔並村旧里村 財産区特別会計	200	150	50	33.3
	旧加茂町財産区特別会計	150	150	0	0.0
	旧瓶原村財産区特別会計	850	1,700	△ 850	△ 50.0
	旧当尾村財産区特別会計	700	650	50	7.7
	水 道 事 業 会 計	収益的収支 (税込み)	155,461	156,934	△ 1,473
資本的収支 (収入：税込み)		161,254	153,232	8,022	5.2
資本的収支 (支出：税込み)		199,834	199,924	△ 90	0.0
特別会計小計 (資本的収支を除く)		1,542,764	1,439,548	103,216	7.2
合 計		4,228,164	3,809,548	418,616	11.0

一般会計歳入予算の内訳は

(単位:万円、%)

区 分		予 算 額	構 成 比
1	市 税	829,209	30.9
2	地方譲与税	19,307	0.7
3	利子割交付金	3,860	0.2
4	配当割交付金	2,450	0.1
5	株式等譲渡所得割交付金	830	0.0
6	地方消費税交付金	49,510	1.9
7	ゴルフ場利用税交付金	7,750	0.3
8	自動車取得税交付金	7,950	0.3
9	地方特例交付金	8,606	0.3
10	地方交付税	593,000	22.1
11	交通安全対策特別交付金	834	0.0
12	分担金及び負担金	51,019	1.9
13	使用料及び手数料	45,397	1.7
14	国庫支出金	370,252	13.8
15	府支出金	147,006	5.5
16	財産収入	6,010	0.2
17	寄附金	46,277	1.7
18	繰入金	113,794	4.2
19	繰越金	0	0.0
20	諸収入	14,579	0.5
21	市 債	367,760	13.7
歳 入 合 計		2,685,400	100.0

一 般 財 源	1,788,274	66.6
特 定 財 源	897,126	33.4
歳 入 合 計	2,685,400	100.0

○市税

市民のみなさんから市に納めていただいている税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税など)です。

平成24年度予算では、固定資産税の評価替えなどにより、前年度当初予算と比べて3.0%、2億5,851万円の減少を見込んでいます。

○地方交付税

国税(所得税など)の一部から、地方公共団体の財政力に応じて国から交付されるお金です。

平成24年度予算では、宅地開発に伴う道路の追加や平成22年国勢調査による高齢者人口の伸びなどにより、前年度当初予算と比べて6.3%、3億5,000万円の増加を見込んでいます。

○国庫支出金

国が特定の事業などに対し交付する負担金や補助金などです。

平成24年度予算では、木津南中学校建設費に対する国庫負担金の交付が予定されているほか、生活保護費国庫負担金などの増額により前年度当初予算と比べて18.5%、5億7,705万円の増加を見込んでいます。

○府支出金

府が特定の事業などに対し交付する負担金や補助金などです。

平成24年度予算では、介護基盤緊急整備特別対策事業費府補助金の減などにより、前年度当初予算と比べて2.8%、4,243万円の減少を見込んでいます。

○繰入金

他の会計や基金(市の貯金)などから受け入れるお金です。

平成24年度予算では、財政調整基金から6億2,150万円、公共施設等整備基金から4億円を繰り入れるなどによって、歳入歳出の均衡を図っています。前年度当初予算は継続的な事業を中心とした予算編成であったため、平成24年度予算は、176.6%、7億2,657万円の増加となりました。

◇財政調整基金:予期しない収入減少や支出増加といった年度間の財源の不均衡を調整するための基金

◇公共施設等整備基金:特定の目的のために設けられた基金(特定目的基金)のひとつで、公共施設等の整備の円滑化と促進を図るために設けられた基金

○市債

大規模な事業などを行うために国や金融機関などから長期にわたり借入れるお金を市債(地方債)といいます。

平成24年度予算では、木津南中学校建設事業債や新設小学校用地取得事業債などにより前年度当初予算と比べて96.5%、18億630万円の増加を見込んでいます。

一般会計歳出予算の内訳は

(目的別)

(単位:万円、%)

区 分		予 算 額	構 成 比
1	議会費	24,515	0.9
2	総務費	205,120	7.7
3	民生費	905,718	33.7
4	衛生費	281,275	10.5
5	農林水産業費	37,216	1.4
6	商工費	13,082	0.5
7	土木費	296,306	11.0
8	消防費	104,017	3.9
9	教育費	521,506	19.4
10	災害復旧費	0	0.0
11	公債費	293,695	10.9
12	諸支出金	0	0.0
13	予備費	2,950	0.1
歳 出 合 計		2,685,400	100.0

(性質別)

(単位:万円、%)

区 分		予 算 額	構 成 比
1	人件費	444,998	16.6
2	物件費	403,569	15.0
3	維持補修費	25,121	0.9
4	扶助費	424,497	15.8
5	補助費等	408,477	15.2
6	公債費	293,695	10.9
7	積立金	1,088	0.1
8	投資及び出資金	0	0.0
9	貸付金	0	0.0
10	繰出金	190,427	7.1
11	予備費	2,950	0.1
12	普通建設事業費	490,578	18.3
	補助事業費	272,962	10.2
	単独事業費	210,775	7.8
	受託事業費	0	0.0
	府営事業負担金	6,841	0.3
13	災害復旧事業費	0	0.0
	補助事業費	0	0.0
	単独事業費	0	0.0
歳 出 合 計		2,685,400	100.0

歳出予算については、議会費や消費費などのように、どのような目的であるのかを示す目的別と、人件費や普通建設事業費などのようにどのような性質のものであるのかを示す性質別の分類方法があります。

○人件費

市職員の給与、市議会議員、選挙管理委員や教育委員など各種委員の報酬、共済費などです。

平成24年度予算では、議員年金制度の廃止に伴う議員共済会給付費負担金の増額などにより、前年度当初予算と比べて0.9%、3,799万円の増加となっています。

○物件費

需用費(消耗品費や光熱水費など)、役務費(通信運搬費や手数料など)、臨時職員賃金、旅費、委託料など消費的性質の経費の総称です。

平成24年度予算では、基幹業務システム関係委託料の減額などにより、前年度当初予算と比べて1.3%、5,335万円の減少となっています。

○扶助費

社会保障制度の一環として、各種法令などに基づいて支出される生活保護費や諸手当、医療費助成などの経費です。

平成24年度予算では、生活保護費の伸びなどにより、前年度当初予算と比べて2.0%、8,333万円の増加となっています。

○補助費等

各種負担金や団体への補助金などの経費です。

平成24年度予算では、民営保育所入所児童委託費の増額などにより、前年度当初予算と比べて1.7%、6,839万円の増加となっています。

○公債費

過去に借り入れた市債の元利金償還などに要する経費です。

平成24年度予算では、旧簡易生命保険から借入れた市債の繰上償還を予定していることなどにより、前年度当初予算と比べて4.5%、1億2,615万円の増加となっています。

○繰出金

他の会計に対して支出する経費などです。

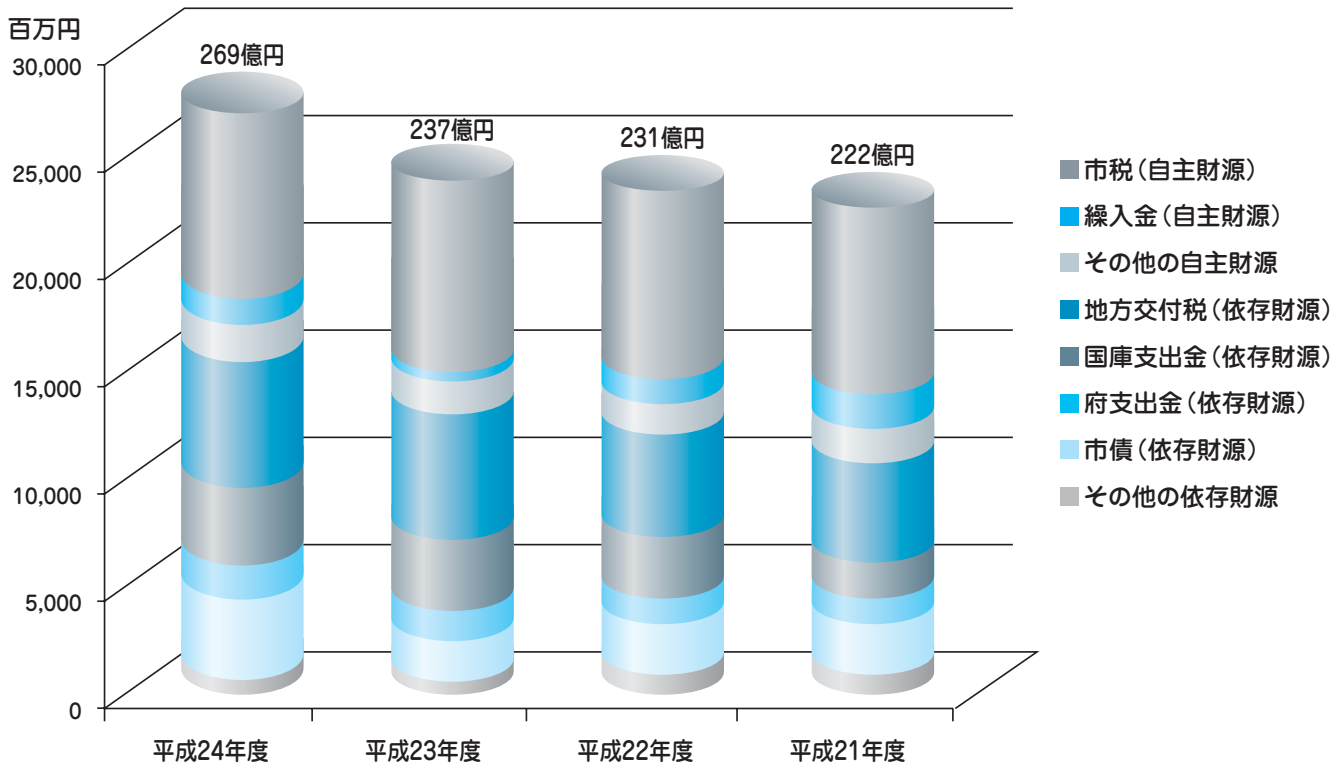
平成24年度予算では、公共下水道事業特別会計への繰出金の減額などにより、前年度当初予算と比べて0.2%、330万円の減少となっています。

○普通建設事業費

道路や学校などの公共施設の整備に要する費用です。

都市再生機構が立替施行した事業に対する償還金も普通建設事業費に分類され、平成24年度予算では、木津南中学校建設費の償還を予定していることなどにより、前年度当初予算と比べて145.9%、29億1,075万円の増加となっています。

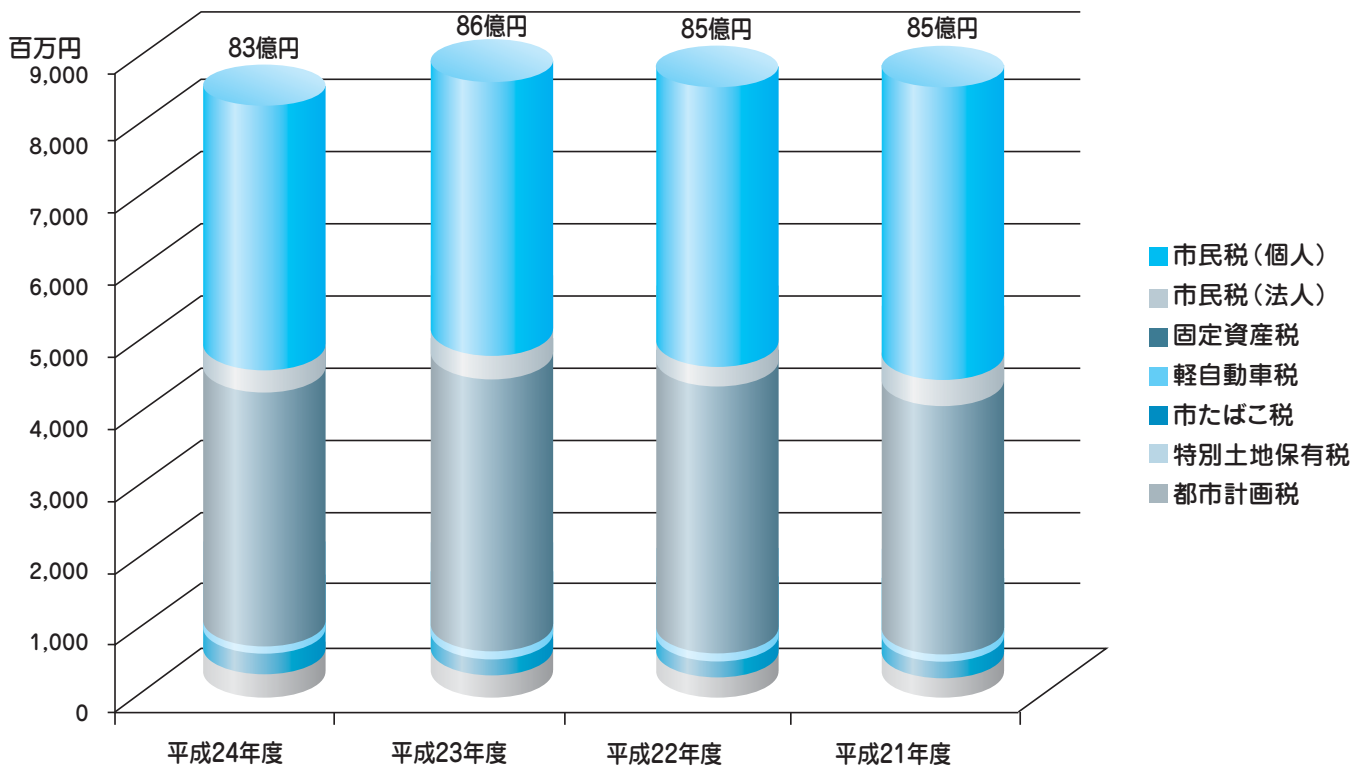
グラフでみる一般会計歳入予算の推移



○自主財源と依存財源

市が自主的に収入できる財源を自主財源、国や府などから得る財源を依存財源といいます。自主財源が多いほど、自治体運営において安定した運営ができるとされています。自主財源の大部分を占める市税は、平成24年度予算全体に対して30.9%の割合となっています。

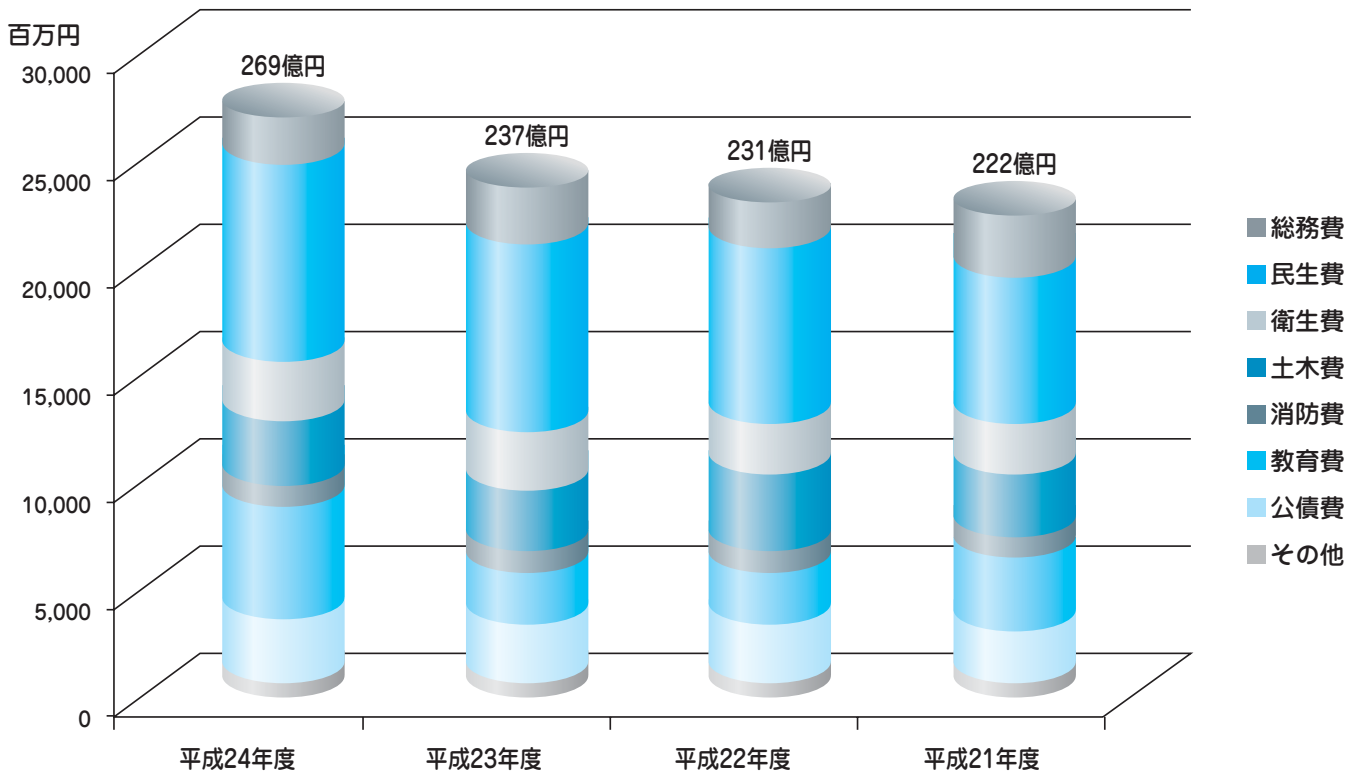
しかし、自主財源の中には財源不足を補うための基金繰入金があり、平成24年度予算全体に対して4.2%の割合を占めていて、厳しい財政状況です。



○自主財源のうち市税の内訳

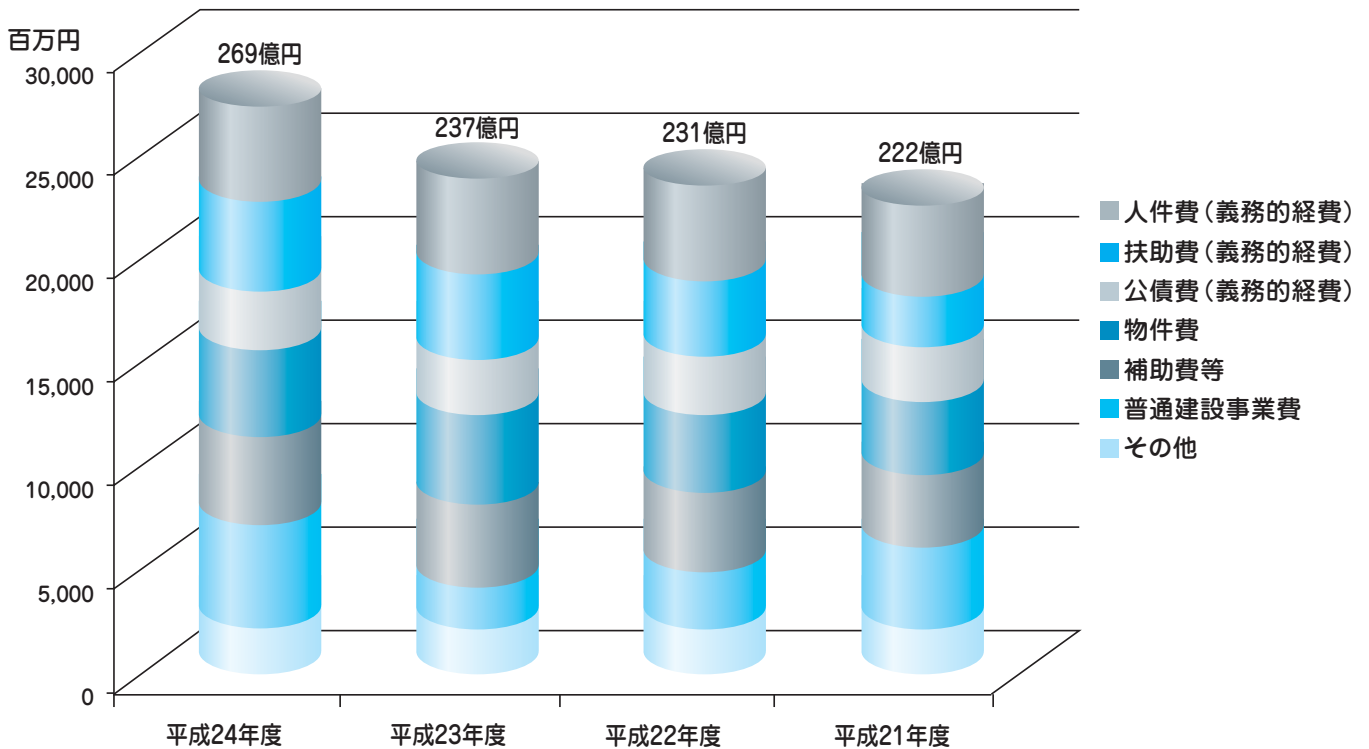
市税のうち市民税と固定資産税が大きな割合を占めています。市民税は減少傾向にあり、固定資産税は平成24年度が3年に1回の評価替えであるため、前年度より減少しています。

グラフでみる一般会計歳出予算の推移



○目的別

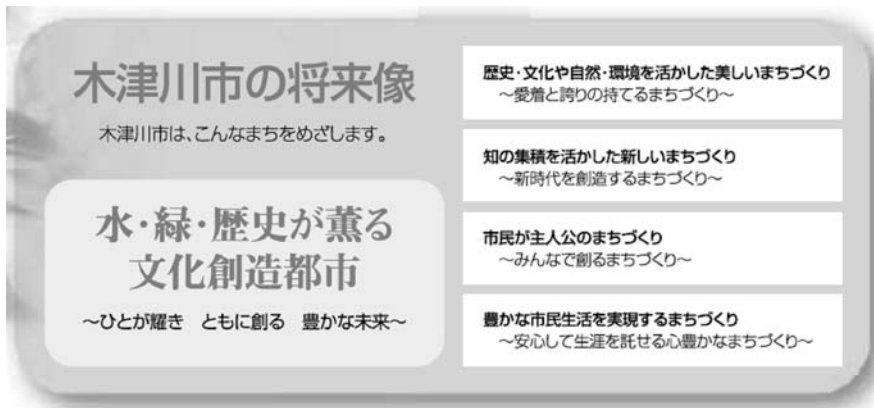
民生費が平成24年度予算全体に対して33.7%と大きな割合を占め、増加傾向にあります。
 また、教育費は木津南中学校建設にかかる都市再生機構立替金の償還金などにより、前年度と比較して119.5%の増加となっています。



○義務的経費

人件費、扶助費（法令等に基づく生活保護費や諸手当、医療費助成などの経費）、公債費（過去に借り入れた市債の元利償還金など）は、その支出を任意に節減できない経費のため義務的経費と呼ばれます。
 平成24年度予算では、全体の43.3%を義務的経費が占めています。
 また、道路や公園、学校などの公共施設の整備に要する経費を普通建設事業費といいます。

平成24年度の主な事業



平成24年度一般会計当初予算は、木津川市の将来像である「水・緑・歴史が薫る文化創造都市」の実現に向けて、市の総合計画に基づく取組みを一層推進するためのものとしています。

政策別に平成24年度の主な事業を紹介いたします。

個性を活かした魅力ある地域文化の創造

○史跡指定地の公有化など 1億5,666万円

恭仁宮跡や鹿背山瓦窯跡を保存するため、史跡指定地の公有化などを進めます。

○遺跡の調査 1,493万円

国指定史跡・特別名勝の浄瑠璃寺庭園の修理に伴う発掘調査、鹿背山城跡の調査、馬場南遺跡の史跡指定に必要な調査本報告書の刊行などを進めます。

○高麗寺跡の整備 527万円

高麗寺跡を史跡公園として活用していくため、整備工事を進めます。

○記録写真のデジタルデータ化【新規】 100万円

旧町から引き継いだ文化財調査の記録写真をデジタルデータ化します。

○木津城址公園の整備 7億6,050万円

木津中央地区の開発に合わせ、地区内にある歴史的文化的遺産として木津城址を保全し、スポーツレクリエーション機能を有する公園の整備を目指しています。

○環の拠点創出【新規】 26万円

山城町上粕の茶問屋街において、サイクリング愛好家のニーズを反映した拠点整備を目指します。



地域力を活かした産業・事業の創造

○観光振興 2,598万円

豊富な観光資源を活かしたPR活動や国民文化祭・京都2011の取組を継承した木津川アートの開催などを行い、観光振興の積極的な推進を図ります。

○関西文化学術研究都市の活性化 343万円

けいはんな学研都市活性化促進協議会をとおした地域活性化への取組みなどを支援します。

○企業誘致など 750万円

先端技術を持つ企業の誘致や新産業創出交流センターをとおして、環境やエネルギー、医療分野への研究を支援します。

○情報発信【新規】 594万円

木津川市の魅力を全国に伝えるため、市勢要覧を一新するとともに、観光情報、企業誘致、特産品紹介などの動画をホームページから配信します。

○水利状況調査など【新規】 1,970万円

旧木津町域における水田などの水源別水利状況を調査し、農業振興及び防災対策などの基礎資料として活用します。

誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造

○道路排水対策 1,372万円

加茂町大野地区、山城町綺田地区の道路排水対策として、水路の改修を行います。

○急傾斜地の崩壊対策 1,200万円

鹿背山地区、加茂町大野地区で京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対する負担金です。

○高度地区設定調査【新規】 395万円

商業地域における建築物の高さ制限を検討するための調査を行います。

○東日本大震災などを教訓とした防災対策 1,667万円

地域防災計画の改訂やハザードマップの作成、避難所開設用資機材の整備を行います。

○防災行政無線の整備【新規】 1,000万円

市内全域にデジタル方式の同報系防災行政無線を整備するための調査などを行います。

○犯罪被害者などへの支援【新規】 30万円

犯罪被害者などが受けた被害の軽減のため見舞金の支給を行います。

○介護基盤緊急整備等特別対策 9,620万円

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう加茂地域において、認知症高齢者グループホーム、認知症対応型デイサービスセンター、小規模多機能型居宅介護事業所を整備するため、公募で選定された事業者に補助金を交付します。



西木津ぬくもりの里

○福祉医療費（障害者）の助成 1億1,984万円

65歳未満の一定の障害のある方で、後期高齢者医療の被保険者でない方の医療費を助成します。

○福祉医療費（母子）の助成 5,728万円

母子家庭親子の医療費を助成します。

○障害者自立支援給付費など 9億3,632万円

障害のある方の地域生活と就労を進め、自立を支援するために必要な福祉サービスの提供や医療費の給付などを行います。

○障害福祉手当など 5,135万円

重度の障害のある方に手当を支給し、福祉の増進を図ります。また、障害があることにより外出が困難な方の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、福祉タクシー利用券を交付します。

○老人医療の助成 1億3,148万円

65歳以上70歳未満の方（所得制限などの要件あり）の医療費を助成します。

○生活保護 8億973万円

生活に困っている方々が、健康で文化的な最低限度の生活ができるよう経済的援助を行うとともに、自立した生活ができるよう支援します。

○相楽休日応急診療所の開設【新規】 827万円

休日応急診療所を開設するための相楽郡広域事務組合への負担金です。

○保健センターの改修 3,299万円

老朽化した木津保健センターの空調設備などを改修します。

○予防接種 1億9,181万円

インフルエンザ、BCG、子宮頸がん予防ワクチンなどの予防接種や費用助成を行います。

○総合がん検診 1億2,434万円

肺がんや胃がん、子宮がんなどのがん検診を行います。

豊かな心を育む教育・文化の創造

○病後児保育 483万円

保護者が仕事などの都合により、自宅においてケガや病気の回復期にある児童の看護ができない場合、児童を医療機関などに付設された専用スペースにおいて預かり、医師や看護師・保育士がいる環境で、安心できる療養環境と保育、看護を提供し、また保護者の就労支援を行います。

○保育園の耐震補強など 567万円

清水保育園の耐震補強工事を行うとともに、木津地域子育て支援センターを木津保育園に変更して開設し、受入児童の増加を図ります。

○つどいのひろば 832万円

3歳未満の児童を家庭で養育している保護者の育児に対する悩みや不安、育児疲れなどの問題解決に向け、相談や情報提供、交流、ふれあい遊びの実施など、のびのびと子育てができる場を設けます。

○放課後児童クラブ 1億3,514万円

共働きなどの留守家庭の小学生に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

平成24年度から、土曜日を除き午後7時までの延長利用が可能となります。



耐震補強を行う清水保育園

○子育て支援医療費の助成 2億3,164万円

安心して子育てができる環境を築くため、小学校6年生までにかかる医療費の一部について、助成を行います。

平成24年度は、通院にかかる制度の拡充を予定しています。

○乳幼児健診 816万円

乳児前期健診、乳児後期健診、幼児健診、幼児歯科健診、3歳児健診を実施します。

○妊婦健康診査 6,181万円

妊婦健診にかかる費用負担の軽減を図ります。

里帰り出産などにより指定医療機関以外での受診者に対しても助成を行います。

○不妊治療給付 422万円

不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を給付します。

平成23年度から人口授精を助成対象とするなど制度が拡充されています。

○学校プールの改修 3,100万円

加茂小学校プール、南加茂台小学校プール、木津第二中学校プールの改修工事を行います。



改修工事を行う南加茂台小学校プール



耐震診断を行う恭仁小学校校舎

○校舎の耐震診断 1,127万円

恭仁小学校の木造校舎の耐震診断調査を行います。

○校舎増築の設計 3,037万円

児童数の増加により、教室不足が見込まれる梅美台小学校の校舎増築設計を行います。

○新設小学校の建設など【債務負担行為】

木津中央地区に用地を取得し、新しい小学校を建設します。

開校は平成26年4月、費用は37億987万円を予定しています。

○木津中学校の増改築など【債務負担行為】

木津中学校の増改築工事などを行います。

完成は平成27年3月、費用は28億3,354万円を予定しています。

○木津南中学校の都市再生機構立替金支払 19億2,126万円

木津南中学校の建設に要した費用について、国庫支出金などを受け入れ、都市再生機構に支払います。

○KYO発見 仕事・文化体験活動 90万円

小中学校において、地域の伝統文化体験や仕事体験活動をとおり児童生徒の豊かな心や感性、未来への希望を育む取組みを推進します。

○学力向上のために【新規】 66万円

ステップアップ学習として、中学2・3年生を対象に講師による補習を行います。

○地域ぐるみで学校教育を支援 315万円

学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てることを目的として、中学校区単位での学校支援活動を図ります。

○放課後子ども活動の支援（京のまなび教室推進事業） 547万円

小学校区単位で、放課後や土・日における学校や公民館などでの子どもの活動を支援するため、安全確保と遊びや学習の活動、地域人材の活用などのコーディネートを行います。

○生涯学習の推進 215万円

地域に根ざした生涯学習活動を振興していくため、生涯学習フェスティバルの開催や情報誌の発行などを行います。

○高齢者教育 443万円

高齢者教育の充実を目指して、生きがい大学を開催します。

連携を強め地域を支えるネットワークの創造

○本庁舎へのアクセス向上 1億3,216万円

木津山田川線の道路改良により、市役所本庁舎へのアクセス向上に努めます。

○生活幹線道路の整備 3,654万円

木津東西線、市道2-15号線の道路改良を行います。

○地区計画道路の整備【新規】 3,300万円

良好な住環境を形成するため、山城町上粕的場地区における道路整備を行います。

○木津駅東部の道路整備 5,609万円

西垣外加茂線、内垣外内田山線などの道路を改良し、駅西口とのアクセス向上を図ります。

○東中央線の整備 5,260万円

木津中央地区と国道163号線とを直接連絡する区間の整備を目指します。



道路整備を行う山城町上粕的場地区

○橋りょうの長寿命化 1,730万円

橋りょうの長寿命化と修繕・架替え費用の縮減を図るため、点検未実施橋りょうの点検調査と修繕計画の策定を行います。

○奈良線複線化の推進 362万円

JR奈良線複線化を推進するための調査費に対する負担などを行います。

環境と調和した持続可能なまちの創造

○合併処理浄化槽の普及 1,668万円

水質汚濁の防止と生活環境向上のため、専用住宅に合併処理浄化槽を設置される場合、補助金を交付し普及に努めます。

○クリーンセンターの建設に向けて 1億4,172万円

クリーンセンターの建設に向け、敷地造成や施設建設にとりかかるための調査などを行います。

○ごみの処理 9億5,150万円

燃やすごみの焼却処理にかかる相楽郡西部塵埃処理組合への負担金をはじめ、ごみの収集運搬、燃やさないごみの中間処理などに要する経費です。ごみの適切な処理に努めます。

○リサイクル研修ステーションの運営 817万円

ごみ減量化の啓発をはじめ、リサイクル活動のための講習会や子どもエコクラブの実践など、地域や一人ひとりから身近にできる地球にやさしい活動を推進します。

○ごみの減量化とリサイクル活動 2,411万円

資源の有効利用を促進するため、古紙回収に取り組んだ団体などに補助を行います。また、ごみ処理にあたっては、資源の有効利用を図るため、資源ごみの分別収集など市民のみなさんと連携した取り組みを進めます。

○生物多様性の保全 276万円

環境省の生物多様性保全活動支援事業を活用し、木津北地区内における生物の多様性の保全に向けた計画を策定します。

○緑の基本計画の策定【新規】 468万円

緑地の適正な保全と緑化推進に関する計画の策定に着手します。

○エコカーの購入 553万円

エコカー5台を購入し、老朽化した公用車を更新します。



木津北地区で生息が確認された
カスミサンショウウオ

まちづくりへの参画と協働の創造

○滞納対策 4,883万円

広域連合京都地方税機構と連携し、市税の滞納対策や事務の効率化に取り組みます。

○電子入札の準備【新規】 113万円

平成25年度から電子入札制度を導入するための準備を行います。

○行財政改革の推進 36万円

平成20年6月に策定した行財政改革大綱に続き、第2次行財政改革大綱の策定などを目指します。

○国際交流員の招致 484万円

国際交流員制度を活用し、市民年金課窓口での通訳、市立中学校と海外の学校との間で手紙の交換などを行います。

○**証明書コンビニ交付【新規】** 4,102万円

住基カードを利用して、コンビニエンスストアのキオスク端末から住民票や印鑑証明を取得できるサービスを導入します。

○**情報セキュリティの強化【新規】** 2,969万円

セキュリティ機能を向上させるため、住民基本台帳ネットワーク用機器や戸籍総合システム機器の更新を行います。



特別会計への繰出金など

○**特別会計への繰出金と負担金**

・ 国民健康保険特別会計	3億2,047万円
・ 後期高齢者医療特別会計	1億1,583万円
・ 介護保険特別会計	5億1,727万円
・ 公共下水道事業特別会計	8億9,123万円
・ 簡易水道事業特別会計	5,943万円
・ 水道事業会計	992万円

○**一部事務組合などへの負担金**

・ 相楽郡広域事務組合（一部再掲）	3億1,816万円
・ 相楽郡西部塵埃処理組合（再掲）	1億5,090万円
・ 後期高齢者医療広域連合	4億6,728万円
・ 相楽中部消防組合	9億1,075万円
・ 山城病院組合	5億2,791万円
・ 山城病院組合介護老人保健施設	5,273万円
・ 広域連合京都地方税機構（再掲）	4,880万円

都市計画税に関する事業

都市計画税は、市街化区域内にある土地や家屋に対して課税する税金で、都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。都市計画事業とは、道路、公園、下水道などの施設整備や市街地開発です。

平成24年度予算で都市計画税に関する事業をまとめましたのでご覧ください。

(単位:万円)

(単位:万円)

事業の内訳	予算額
木津東西線整備事業	2,324
地区計画道路整備事業	3,300
JR加茂駅前線整備事業	108
東中央線整備事業	4,050
土地区画整理事業	6,274
木津城址公園建設事業	76,050
第1近隣公園建設事業	1,000
公共下水道事業特別会計繰出事業	89,123
都市計画事業に充当した市債の償還金	34,022
歳出合計	216,251

財源の内訳	予算額
国庫支出金	35,211
市債	4,250
公共施設等整備基金からの繰入金	20,790
その他	45,064
一般財源	110,936
歳入合計	216,251

一般財源11億936万円のうち都市計画税は、3億5,793万円です。

市民ひとりあたりの予算額

平成24年度の一般会計予算は、市民1人あたり約38万円のお金を使う計画となっています。この金額を、ひと月の生活費と考えて、一般家庭の家計に例えて紹介します。

収入(歳入)		今月 (平成24年度)	先月 (平成23年度)	支出(歳出)		今月 (平成24年度)	先月 (平成23年度)
給与 (市税、各種譲与税、交付金など)		229,337円	231,923円	食費 (人件費)		62,216円	62,327円
親からの仕送り (国庫・府支出金など)		78,790円	70,633円	医療費、学費など (扶助費)		59,350円	58,790円
ローンの借入 (市債)		51,417円	26,435円	光熱水費、日用品費 (物件費)		56,424円	57,765円
貯金からの引出し (繰入金・繰越金)		15,910円	5,812円	子どもへの仕送り (繰出金)		26,624円	26,948円
合 計		375,454円	334,803円	家の修繕・増改築費 (普通建設事業費など)		72,102円	31,971円
				ローンの返済 (公債費)		41,062円	39,707円
				町内会費、サークル活動など (補助費等)		57,111円	56,738円
				貯金 (積立金など)		565円	557円
				合 計		375,454円	334,803円

平成24年4月1日現在の木津川市全人口 **71,524人**

平成23年4月1日現在の木津川市全人口 70,788人

金額は、平成24年度と平成23年度の予算額を各年の4月1日現在人口で割ったものです。

わが家では、給与がひと月に約23万円ありますが、支出は約38万円あります。

そこで、親から約8万円の仕送りを受けていますが、それでもまだ収入が不足していますので、家の修繕・増改築費の一部にローンを借り入れるほか、貯金を引き出してやりくりしています。

○医療費、学費などが増加しています

子育て支援医療費、障害福祉サービス費、生活保護費などにより、増加しています。

○光熱水費、日用品費が減少しています

基幹業務システムの更新が完了したことなどにより、減少しています。

○家の修繕・増改築費が増加しています

木津南中学校の都市再生機構立替金支払などにより、増加しています。

○ローンの返済が増加しています

過去に簡易生命保険から借り入れた利率の高い市債の繰り上げ返済などにより、増加しています。

市 税	今月 (平成24年度)	先月 (平成23年度)
市民税(個人)	51,659円	52,350円
市民税(法人)	4,021円	4,387円
固定資産税	49,878円	53,926円
軽自動車税	1,359円	1,344円
市たばこ税	4,013円	3,405円
特別土地保有税	0円	0円
都市計画税	5,004円	5,380円
合 計	115,934円	120,792円

家計の収入のうち最も大きな割合を占める市税については、人口ひとりあたり約12万円になります。

人口は増加しているのに対して、市民税は減少傾向にあります。これは不況や退職者の増加などが原因しているものと考えられます。

また、固定資産税や都市計画税は、3年に1回の評価替えにあたることなどにより、減少しています。

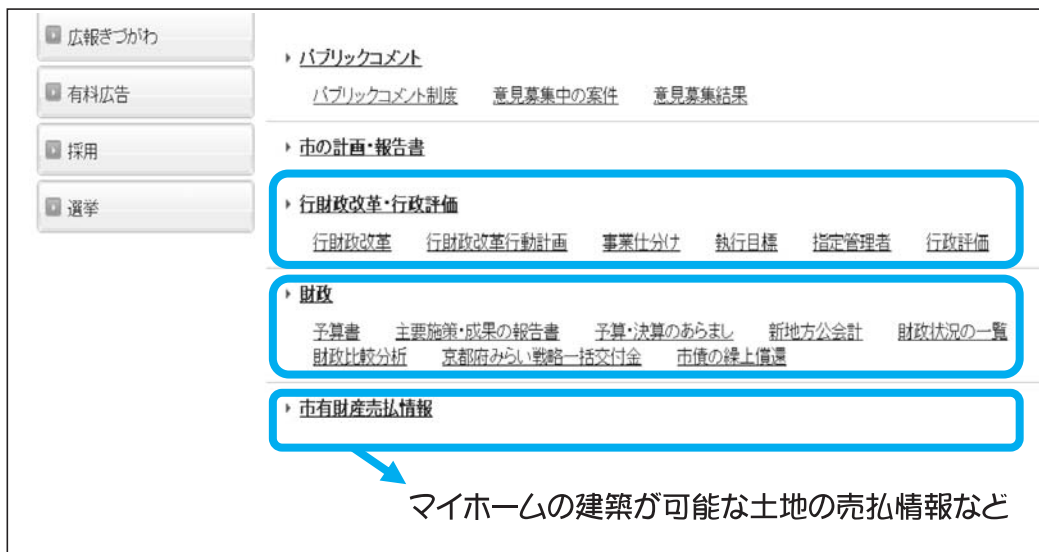
将来にわたって安定した収入を確保し、使うお金をできるだけ節約することによって、子どもたちの世代へ豊かな木津川市を引き継げるように努めます。

木津川市のホームページが新しくなりました。 <http://www.city.kizugawa.lg.jp/>



©木津川市

市政情報の
ページへ移動



財政課のコー
ナーでは、行
財政改革や財
政に関する情
報、市有財産
の売払情報な
どを掲載して
います。

財政課におきましても、記事をさらに見やすく工夫し、情報公開を進めていきます。

平成24年度 木津川市予算のあらまし

発行 平成24年6月
 木津川市役所 総務部 財政課
 住所 木津川市木津南垣外110番地9 (木津川市役所4階)
 電話番号 0774-72-0501 (代表)
 0774-75-1202 (財政課ダイヤルイン)
 FAX 0774-72-3900
 ホームページ <http://www.city.kizugawa.lg.jp>
 E-mail zaisei@city.kizugawa.lg.jp